

Town Gallery



第1回かがみのハーフマラソン＆健康マラソン大会(11月12日)

昨年の岡山国体開催のため休止されていたかがみの健康マラソン大会が、新しい鏡野町のスポーツを代表するイベントとして、新たなスタートを切りました。

出走直前に雨が降り、レース中の天気が心配されましたが、その後は見事な秋晴れとなり、626名の参加者はそれぞれのペースでコースを走破していました。

サービスコーナーでは参加者のために豚汁がふるまわれ、また、地鶏の串焼きやひらめの塩焼きなどの出店が立ち並び、それらを買い求める人で賑わいました。

大会終了後には餅投げが行われ、選手たちは来年のマラソン大会での再会を楽しみに会場を後にしました。



大空山～富栄山登山道完成記念登山(11月5日)

富地区の大空山と富栄山を結ぶ登山道が完成し、完成記念登山が行われました。

この登山道は、豊かな自然を生かし、地域の活性化につなげようと、7月から8月にかけて富地区的有志がボランティアで整備していたもので、手作りの案内看板や展望台が整備され、今回登山者の募集を行ったところ、オープン参加も含めて県内外から約200名の登山愛好家が訪れました。

のとろ温泉駐車場でセレモニーを行った後、のとろ原キャンプ場を出発し、紅葉のブナの原生林を通って約10kmのコースを大半の参加者が山頂まで登り切り、完成したばかりの展望台に上がり、秋風を感じながら眺望を楽しんでいました。

下山後は、地元余川地区による手作りのナメコ汁や紅白餅が振る舞われ、最後はのとろ温泉でゆっくり疲れを癒していました。



第7回森林を考える岡山県民のつどい(10月21日)

グリーンヒルズ津山で第7回森林を考える岡山県民のつどい（岡山県北森林・林業活性化促進議員連盟主催）が開催されました。

このつどいは、森林の保全や美しい森づくりを推進するとともに、林業の振興と地域材の需要拡大を図ることを目的して開催されたもので、基調講演、ブルーベリーなどの苗木の無料配布や特産品の販売などが行われました。

大会では、鏡野町から7名の「富みどりの少年隊」が元気な声でスローガンを朗読し、森林・林業活性化促進議員連盟会長から日頃の活動に対し感謝状が贈られました。

